

共同壁画制作を通してネットが世界をつなぐ。

ICT を活用したプロジェクト学習で、自ら意欲的に取り組む授業をめざして。

高槻市立第一中学校 美術科教諭 岡崎あかね

これは、関西大学大学院総合情報学科と国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）とジャパンアーツマイル（JAM）との連携により、ICT を活用した共同壁画制作プロジェクトである。関西大学と高槻市立第一中学校との間で地域連携協定を結び、「自ら学び、考える力などの『生きる力』の育成」（文部科学省指導要領）に、共同で絵を描く自己発信型の学習を取り入れ、子ども達の自己発見、自尊感情の育成やICT活用スキルの向上・他者の思いを受け入れ、共感できる態度や能力を育てることをめざしている。国内では3校が初の取り組み。

本校では選択美術の授業で取り組んでおり、絵のテーマは、スカイプによるテレビ会議や、Web上のBBSを通して何度も話し合い、その結果「世界を描く」に決まった。

キャンバスを15cm×15cmに区切り、240個の正方形を作成。そのキャンバスを世界地図にみたと、各々の地域にある国の「もの」を双方の子ども達が調べ描いていく。

エマード先生は、以下のように述べている。「国籍がないため、パスポートを持つことができず、国に帰ることができない限り海外に出られない子ども達が、絵を通して世界に興味を持ち、世界にあるもの、世界で何が起きているのか、ということ、シリアや難民キャンプを

超えた視点で考えてもらえるようになりたい。ただ教科書に書いてあることを覚えるだけではなく、自分自身が学びたいという意識をもって世界に触れていってもらいたい。」

◆4月から5月、スカイプによる教師間のテレビ会議。授業では各々の自己紹介とテーマ練り。

◆6月14日第1回テレビ会議。スカイプで、シリアと日本を結び、生徒同士の自己紹介を行う。7月の日本紹介テレビ会議に向け、インターネットや図書室で調べ学習を行い、画用紙にまとめる。掲示板（BBS）も活用する。放課後もBBSに書き込むなど、自主的な活動が見られてくる。

◆7月20日第2回テレビ会議。コンピュータを通してパレスチナの民族楽器の音色が聞こえたときは、皆静かに聞き入り、驚いていた。

◆9月、シリアから作品が届き、制作を始める。

◆9月20日第3回テレビ会議。制作中の世界地図をもとに、お互いの制作部分を説明し交流。

このプロジェクトでは、単に絵を描くということだけではなく、世界のことを知るという歴史、伝統、地理の学習、英語を通じた交流で英語を学ぶ意識や学力の向上、テレビ会議やBBSなどを利用することによりコンピュータ技術の獲得など総合的な学力を促す。そして最も重要なこととして、戦争やテロというイメージを持つ地域のアラブの子ども達と交流すること

により、マスメディアの情報だけでなく自分たちで知りたい情報を獲得し自らでアラブについて発見していくプロセスから、違った視点でアラブを見ることができ、異文化理解にもつながっている。写真はテレビ会議の様子。



●関係諸機関との連携による取り組みで、生徒自ら主体的な学びをすすめることが可能に。文部科学省の教育課程実施状況調査『子どもの現状』によると、「覚えることは得意だが、学習が受け身で、自ら調べ判断し、自分なりの考えを持ちそれを表現する力が不十分。学ぶ意欲、思考力、判断力、表現力などが必ずしも十分ではない」とある。それは、普段「美術」という自己表現活動を主体にしている授業では、強く感じられることである。生徒は自己表現活動をする中で試行錯誤をする機会や時間が減少している。そのため、自己中心的・短絡的に

物事を感じる子ども達、自分の思いを他者に伝え、他者と共感しあうことに不器用になっているのではないか。このような現状をふまえて、これからの教育のあり方やシステムについて、関係諸機関との連携を進めながら、ICTを活用し生徒自ら主体的な学びをすすめる学習の一つとして、このプロジェクト学習をはじめた。

海外との共同制作や作品の海外展示を通して他者と出会い、インターネットを活用して、海外の生徒とリアルタイムで話をすることは、「生徒自ら学びたい・知りたい・伝えたい」意欲をかきたて、主体的な学びへと変わりつつある。以下は生徒の感想（BBSより抜粋）である。

『「難民キャンプ」と聞いたときの印象はあまり良くなかったです。だけどこの前のテレビ会議や、関西大学の皆さんが説明してくれたのを聞いて、自分が思っていた印象と全然違うと感じました。今、私がコンピュータで文字を打つ1秒1秒にもいろんな思いをしている人々がいると思います。その人達の約半数が何も知らずに普通に暮らし、4分の1の人がいい気分になり、後の残りの人は苦しみ、嘆いています。世界中の人々みんなが平和に暮らせるようにするのが、今一番人間がしなくてはならないことだと私は思い続けています。」 2006, 6, 23

このアートマイル・プロジェクト参加作品は11月3日～5日に関西大学で一同に展示される。

●このプロジェクトのゴールは、「2010年エジプト・ピラミッド展」。エジプトで、世界中の子ども達のアートマイル壁画と一緒にピラミッドを取り囲んで、平和で調和のとれた世界をアピールすることを目標としている。（おわり）